

〔事業区分〕

トラック

〔事業者(団体)名〕

三栄運輸株式会社

将来を見据えた中学校での社会学習

取組の目的(背景等)

きっかけは中学校の社会学習であったが、中学生であっても3年経てば免許取得年齢であり、すぐにチャンスになると考えて、長期的な人材確保として、自社で独自に中学生向けの講演・職場体験を実施しており、様々な中学校・高校へアプローチをしているところである。

地元中学校とは毎年連携して、父兄等も含めた講演と職場体験の機会を頂いている(コロナ禍の影響により休止中)。

取組の概要(内容)

中学校の社会学習として、平成29年11月伊賀市立城東中学校で、生徒120名・父兄40名・教員に対し、講義を行うとともに職場見学として生徒訪問の受入れを実施(4年間継続して開催)。

◆講義内容は「運送会社は安全に取り組み人を育てる」

・生徒には【三つの提言】を行った

①自由とわがままの違い(社会生活において自由をはき違えてはいけない。個人と集合体の違い、社会規範)

②目のつけどころを変えよう「自分を変えよ、人を変えよ、目標を持て」

③学校は学ぶところ、家庭は教わる場所(学校は自ら勉強し運動し協調性を養い体力を付け知識を学ぶ、家庭は選択・判断・決断・物の善し悪しなど【身切る、止める】ハカリの重要性を養うことを教わる場所)

④本を読もう、言葉で相手に正しく伝えよう

・父兄には、

①クルマの安全進化(追突防止アラーム、車線逸脱防止アラーム、瞭認証装置、追突被害軽減ブレーキ)

②労務環境改善(時間軸での乗車割、待機時間発や時間状況に応じた高速道路利用や到着時間の調整を行う)

③会社の安全取り組み(安全第一とは、安全とは誰のため、確認はなぜ必要?など社員教育実施)

を説明した。

また、高等学校の進路担当の先生との面談など対話を行う機会を多く設ける事で、就職活動において支援をしてもらっており、今後の出前講座の実施について協議を進めている。

人材を確保するため、インターネットを活用するほか、ハローワーク・商工会議所などの就職相談会へ積極的に参加しているほか、当社社員の紹介による従業員採用も多く行なっている。

取組の効果

社会学習に参加した生徒2名が、高校卒業後に自社への就職を希望し採用に至った。

また、担当教諭へアプローチをする中で地元高校からの求人応募が来るようになった。

生徒だけでなく教諭・父兄へ説明することで、安全への取組みや車両の進化等について知ってもらう事で業界のイメージが良い方向に変わり、若年層の就職に繋がりがやすくなっている。

